



尾山台小だより

10月号

(学校教育目標と目指す児童像)

～確かな学力を身につけ、心豊かにたくましく生きる児童の育成～

【徳】 明るい子 【知】 考える子 【体】 たくましい子



〔尾山台小ホームページ〕 <http://www.city.ageo.lg.jp/site/oyamadai-elementaryschool/>
または、「上尾市」ホームページ → 「上尾市立幼小中学校」 → 「尾山台小学校」をクリック。

昼は蝉、夜は秋虫の音の澄み渡る季節に

上尾市立尾山台小学校長 安藤 寛仁

コロナ禍第5波の影響は大きく、市内の小学校においては午前中だけの授業が続いたほか、9月に予定していた運動会は保護者・地域の応援無しで実施となりました。本校においては林間学校、修学旅行を延期とさせていただきます。また、午後にはオンライン授業を試行してまいりましたが、ご家庭で、端末に向かって授業に参加する子供たちの様子はいかがでしたか。学校では、子供たちがいない教室で機材に向かって授業をする先生たちの姿に、時代の移り変わりをしみじみと感じているところでございます。



ONLINE 授業 5年(英語)



ONLINE 授業 あじさい

<全国学調と求められる力>

国から、2年ぶりに行われた全国学力・学習状況調査の結果が示されました。今回は新学習指導要領が全面実施されてから初めての調査となりました。全国的に改善の傾向がみられたものの、課題も浮かび上がりました。主に次の2つです。

国語：複数の文章や資料等を結び付けて必要な情報を見付けること。

算数：日常の事象を表、式、グラフなどを用いて算数・数学的に解釈・説明すること。

さらに本校の課題としては、必要な情報を見付けて要約する力や、条件に応じて詳しく書き直す力が不足していること。また、漢字を文の中で正しく使う力も課題として浮かび上がりました。算数については、複数の図形を組み合わせた例えば平行四辺形などで、その図形を構成する要素に着目し、面積の求め方と答えを記述する力や、各種グラフや複数のデータを比較し、特徴を認識し、その割合を記述する力に課題が見られました。

全国学力・学習状況調査における出題は、これからの社会で必要とされる力を問うものとして精選されています。解答に必要な知識や求められる思考力、判断力、表現力等を各校の児童生徒の実態に照らし合わせながら、課題を明確にして授業改善を進めています。

本校でも、以上2点の力を伸ばす授業改善と合わせ、本校児童の誤答や無回答の状況を分析して、児童の指導にあたってまいります。併せて、同調査では、家庭におけるゲーム時間と平均正答率の関係についても質問紙調査から数値を得ました。ゲーム時間が増加すればするほど平均正答率が下がる傾向があります。については、各ご家庭での節度ある規則正しい生活につきましても、今後とも引き続きのご協力をお願いいたします。

<夏の名残とともに薄暮の早まる頃です。交通安全と防犯意識を>

昼から夜に移り変わる薄暗くなる夕方の時間帯は、事故に遭いやすい時間帯です。またこの10月は、6月とともに変質者が比較的多くなる時期です。帰宅時は交通安全に気を付けて、人通りの少ない道を一人で通らないようご家庭でもお話しください。

※ おやじの会、PTA、学校応援団の方々による草刈りありがとうございました ※